

2018.7.25

ちくせい

筑西市

# 議会だより



## 目次

議決一覧表	2~4ページ
人事紹介	4ページ
議案質疑	5~6ページ
一般質問	7~15ページ
研修報告	15ページ
議会目誌・編集後記	16ページ

## 『平成30年7月豪雨』により被災された方々へ

この度の記録的な豪雨によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

筑西市議会

※賛否が分かれた案件は、4ページに掲載しています。

平成30年第2回定例会 全会一致で可決した案件		(平成30年6月6日開会)	
件名	内容	結果	
報第2号	処分事件報告について(和解に関する事 及び損害賠償の額を定めることについて)	玉戸地内で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
報第3号	処分事件報告について(筑西市税条例等の 一部を改正する条例)	平成30年税制改正に伴い、個人の市民税の非課税の範囲、基礎控除及び所得控除について改正し、法人市民税の申告及び延滞金の準用規定を追加し、また、たばこ税の対象に加熱式たばこ等を新たに加え、たばこ税の税率を平成34年10月1日までに段階的に移行する改正のほか、所要の改正をするもの	承認
報第4号	処分事件報告について(筑西市都市計画税 条例の一部を改正する条例)	平成30年税制改正に伴い、特例期間の延長に係る改正のほか、所要の改正をするもの	承認
報第5号	処分事件報告について(筑西市国民健康保 険税条例の一部を改正する条例)	平成30年税制改正に伴い、特例対象被保険者等に係る申告及び国民健康保険税の減額の規定を改正するもの	承認
報第6号	処分事件報告について(平成29年度筑西市 一般会計補正予算[第9号])	平成29年度の各事業の確定に伴い、歳入歳出それぞれ1億5,317万余円を減額したもの	承認
報第7号	処分事件報告について(平成29年度筑西市 後期高齢者医療特別会計補正予算[第4号])	後期高齢者医療保険料収入の確定に伴い、歳入歳出それぞれ4,814万余円を追加したもの	承認
報第8号	処分事件報告について(平成30年度筑西 市公共下水道事業特別会計補正予算[第1 号])	平成30年4月から茨城県の森林湖沼環境税を活用した霞ヶ浦流域内の接続支援制度が拡充されたことに伴い、歳入歳出それぞれ936万円を追加したもの	承認
報第9号	処分事件報告について(平成30年度筑西 市農業集落排水事業特別会計補正予算[第1 号])	平成30年4月から茨城県の森林湖沼環境税を活用した霞ヶ浦流域内の接続支援制度が拡充されたことに伴い、歳入歳出それぞれ528万円を追加したもの	承認
議第79号	教育委員会教育長の任命につき同意を求 めることについて	教育長の任命について、議会の同意を求めるもの	同意
議第80号	教育委員会委員の任命につき同意を求め ることについて	教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命について議会の同意を求めるもの	同意
議第81号	人権擁護委員の推薦につき意見を求め ることについて	人権擁護委員が任期満了となるため、委員の推薦について議会の意見を求めるもの	推薦に同意
議第82号	資産の取得について	茨城県西部メディカルセンターに係る備品の整備のため、病院棟及び情報プラザ棟1階の備品を購入するもの	原案可決
議第83号	資産の取得について	茨城県西部メディカルセンターに係る備品の整備のため、病院棟2階の備品を購入するもの	原案可決
議第84号	資産の取得について	茨城県西部メディカルセンターに係る備品の整備のため、病院棟3階から6階の備品を購入するもの	原案可決
議第85号	資産の取得について	茨城県西部メディカルセンターに係る情報機器の整備のため、院内ネットワーク機器一式を購入するもの	原案可決
議第86号	工事請負契約の締結について	平成30年5月15日条件付き一般競争入札(電子入札)に付した、筑西市立明野中学校プール整備工事の請負契約を締結するもの	原案可決
議第87号	平成30年度筑西市一般会計補正予算(第1号)	茨城県によるイネ縞葉枯病防除緊急対策事業実施に伴い、現行の市補助金額に上乗せ補助をするほか、故障した下館総合体育館のトレーニング室の空調機器更新工事等により、歳入歳出それぞれ6,018万余円を追加するもの	原案可決

## 平成30年第2回定例会 全会一致で可決した案件 (平成30年6月6日開会)

件名		内容	結果
議案第88号	平成30年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	人間ドック健診費助成に対する応募が見込みより多かったため、歳入歳出それぞれ240万余円を追加するもの	原案可決
議案第89号	平成30年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	人間ドック健診費助成に対する応募が見込みより多かったため、歳入歳出それぞれ77万円を追加するもの	原案可決
議案第90号	平成30年度筑西市病院事業会計補正予算(第1号)	開院当初に不足する茨城県西部医療機構の職員を採用するため、歳入歳出それぞれ1,994万円を追加するもの	原案可決
議案第91号	県西総合病院組合の解散について	県西総合病院組合の解散について、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案第92号	県西総合病院組合の解散に伴う財産処分について	県西総合病院組合の解散に伴う財産処分について、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案第93号	県西総合病院組合の解散に伴う事務の承継について	県西総合病院組合の解散に伴う事務の承継について、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案第94号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構定款の変更について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構定款の変更について、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案第95号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構中期目標の策定について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構中期目標の策定について、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案第96号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構に承継させる権利について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構に承継させる権利について、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案第97号	筑西市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	夜間看護手当の額を変更するため、条例を改正するもの	原案可決
議案第98号	筑西市税条例の一部改正について	生産性向上特別措置法の制定に伴い、地方税法の規定により固定資産税について条例で定める割合を加えるため、条例を改正するもの	原案可決
議案第99号	筑西市都市計画税条例等の一部改正について	地方税法の一部改正により、引用条文の改正を行うため、条例を改正するもの	原案可決
議案第100号	筑西市国民健康保険条例の一部改正について	国民健康保険法第82条の規定に基づき、筑西市民病院を国民健康保険直営診療施設として位置付けるため、所要の改正を行うもの	原案可決
議案第101号	筑西市医療福祉費支給に関する条例及び筑西市はぐくみ医療費支給に関する条例の一部改正について	医療福祉費助成制度の支給対象者を18歳までとし、併せてはぐくみ医療費の対象者の区分を改め、それぞれの制度においてあん摩等の施術を支給の対象とすることのほか所要の改正をするため、それぞれの条例を改正するもの	原案可決
議案第103号	筑西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	厚生労働省令の改正に伴い、放課後児童支援員の資格に係る規定を改正するため、条例を改正するもの	原案可決
議案第104号	筑西市養護老人ホーム条例の廃止について	市立ことぶき荘老人ホームを廃止するため、条例を廃止するもの	原案可決
議案第105号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構に係る重要な財産を定める条例の制定について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構に係る重要な財産を定めるため、条例を制定するもの	原案可決
議案第106号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構への職員の引継ぎに関する条例の制定について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構への職員の引継ぎに関する事項を定めるため、条例を制定するもの	原案可決

平成30年第2回定例会 全会一致で可決した案件 (平成30年6月6日開会)

件名	内容	結果
議案第107号 筑西市病院事業の設置等に関する条例等の廃止について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構の設立に伴い、筑西市病院事業及び筑西市民病院を廃止し、併せて関連する条例を廃止するもの	原案可決
議案第109号 財産の処分について	市立ことぶき荘老人ホームの廃止に伴い、当該施設の土地を売却するもの	原案可決
議案第110号 財産の取得について	筑西市教育情報ネットワーク・PC教室システム等機器整備のため、下館小学校ほか10校に、当該機器を購入するもの	原案可決

【請願】

請願第1号	主要農作物種子法の復活等を求める請願	廃止された主要農作物種子法の復活等を求めるもの	採択
-------	--------------------	-------------------------	----

【議員提出議案】

議員提出議案第3号	主要農作物種子法の復活等を求める意見書(案)の提出について	主要農作物種子法の復活等を求める意見書を国に提出するもの	原案可決
-----------	-------------------------------	------------------------------	------

平成30年第2回定例会 賛否が分かれた案件

議員名	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	森正雄	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	石島勝男	増淵慎治	仁平正巳	真次洋行	尾木恵子	外山壽彦	金澤良司	箱守茂樹	藤川寧子	堀江健一	秋山恵一	赤城正徳	榎戸甲子夫	三浦譲	鈴木聡	議決結果
議案第102号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	原案可決
議案第108号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決

※ ○ = 賛成、× = 反対。金澤議長は採決には加わりません。

議案第102号：筑西市立保育所条例の廃止について

市立協和保育所を廃止するため、条例を廃止するもの

議案第108号：筑西市立図書館条例の一部改正について

館内施設において利用料金を徴収することについて、対象となる施設及び利用料金の額を規定するほか所要の改正を行うため、条例を改正するもの

人事紹介

教育委員会教育長の任命に同意

教育委員会教育長が任期満了となるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により次の方の任命に同意しました。

赤荻利夫 (再任)

筑西市辻1342番地6

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員1名が任期満了となるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により次の方の任命に同意しました。

塚本真実 (再任)

筑西市門井1789番地2

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員1名が任期満了となるため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められ、次の方の推薦に同意しました。

菊地富寿 (再任)

筑西市東石田958番地

# 議案質疑

開会日に提出された議案に対する質疑は、6月15日に行われ、5人の議員が質疑をしました。その主なものは次のとおりです。

## 議案第110号 既存のPC等はどうするの

【榎戸甲子夫議員】  
学校のパソコン教室の機器等を購入するに当たり、既存の機器は下取りがあるのか。

【教育部長】  
再利用するものもあるが、再利用できないものは販売事業者が下取りすることになっている。

【榎戸甲子夫議員】  
下取り価格は。

【教育部長】  
下取り額は0円である。

【榎戸甲子夫議員】  
公的機関が使用したパソコンを、安く売るチラシが出回っているが。



【教育部長】  
今回下取りに出す機器は、商品としての価値はなく、契約の仕様書に産業廃棄物として廃棄処分を義務づけしているので、商品として出回ることはありません。

【榎戸甲子夫議員】  
今後、機器の購入はどうしていくのか。

【教育部長】  
今後使えるものは壊れるまで使い、課題を見つけないながら経費削減に努めていきたい。

## 議案第87号 農林航空防除支援事業について

【森正雄議員】  
農林航空防除支援事業の支援面積は、どれくらいか。

【経済部長】  
4,500haを計画している。

【森正雄議員】  
イネ縞葉枯病に対する航空防除について、農家の負担額は。

【経済部長】  
10a当たりの支援額は、市補助が300円以内、県補助が150円以内、合わせて450円以内になる。航空防除の経費が、10a当たり、約1,800円と聞いており、農家の負担額は10a当たり1,350円程度になる見込みである。

【森正雄議員】  
この県補助は、緊急対策とあるが、今年度のみ補助金なのか。

【経済部長】  
今年度限りの緊急対策と聞いて

ているが、補助事業の継続については事業の効果を検証して決定することである。県に継続を要望していきたい。

## 議案第95号 西部医療機構中期目標の策定について

【三浦議議員】  
2次医療圏外に流出している患者を受け入れるよう努めるとあるが。

【中核病院整備部長】

筑西・桜川地域で2次救急医療まで完結できる医療提供体制の構築が最大の目的と考え

①再編統合による医療機能集約  
②医師増員による医療体制強化  
③断らない救急を目標し、24時間365日急病患者対応すること流出を防ぐ。

【三浦議議員】

病院外活動に市及び関係機関、地域住民との協働を推進するとあるが、どのような活動をするのか。

【中核病院整備部長】

これまで両医療監が市民や団体のもとへ出向き、病院の概要や地域医療の説明を行ってきた。開院後も積極的に健康維持・予防医学の講座開催や児童生徒対象に命の授業を積極的に行っていただく。

【三浦議員】

地域医療支援病院の承認達成のため、どのようなことをするののか。

【中核病院整備部長】

地元医師会等との医療情報等の意見交換、紹介や逆紹介の連携、西部メディカルセンターの施設や設備の共同利用体制の整備、地域の医療従事者の資質向上を図る研修の実施などに取り組んでもらう。



西部メディカルセンター  
(平成30年5月31日現在)

議案第96号

問 市民病院跡地の承継について

【小島信一議員】

市民病院の土地建物も西部メディカルセンターの敷地や建物と同様に、市から西部医療機構に所有権移転してしまうのか。

【中核病院整備部長】

地方独立行政法人法の趣旨に基づき西部医療機構に移管する。

【小島信一議員】

市民病院は診療所となる。約3haもの土地が必要なのか。

【中核病院整備部長】

敷地内には診療所で使う浄化槽、電気機械設備等がある。

また、市民病院本館にあるX線撮影室も引き続き使用する予定である。施設の改修を最小限に抑え、診療所運営に必要なものとして敷地建物全体を西部医療機構に承継することとしている。

【小島信一議員】

診療所はいずれ適正な規模になる。病院用地は筑西市にとって

も玉戸駅前の有望な土地である。将来、利用できる可能性を残すことはできないか。

【市民病院事務部長】

医療執行に必要な土地建物を承継させる。医療機構は、今後の動向等により計画を見直す場合、不要となった資産は市に納付することが法で定められている。



筑西市民病院

議案第95号

問 西部医療機構の経営健全化について

【鈴木聡議員】

西部メディカルセンター開院後3年6カ月で黒字という目標を設定しているが、その過程と見込みは。

【中核病院整備部長】

2病院の再編統合に伴う診療

体制の充実、さらなる医師確保、そして地域医療連携の強化を図りながら、断らない救急医療を担いつつ、地域外に流出している患者さんの受け入れの強化を前提に効果的な病院経営を行う。これにより平成32年度までに段階的に目標の患者数・診療単価となり、行政的経費、不採算経費にかかわる所定の繰り出しを受け、することで開院3年目に黒字化に転ずる見込みである。

【鈴木聡議員】

救急、急性期を扱う250床の病院として未収金の対策等はどうなっているのか。

【中核病院整備部長】

病院の健全な運営、経営には未収金が重要な課題である。発生を極力防止し、発生した場合は早期回収に努めることが重要。未収金の対策として未収金の発生防止フローの作成、院内の統制、医療相談員の早期介入。発生後の対策として医療相談員を中心とした未収金対策チーム設置など、院内全体の取り組みが必要と考える。

# 一般質問

市政全般に関する一般質問は6月8日、11日、12日、13日の計4日間にわたって行われ、16人の議員が質問をしました。その主なものは次のとおりです。

## 『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求める「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



## 手話言語条例制定の進捗状況と今後の予定は

9月定例会に条例提出、10月からの施行を予定



大嶋議員

【議員】

地球上には約6千9百種類の言語があり、聴覚障害者にとつての言語は手話であること、世界の多くの国が認めている。国内では9県56市8町の73自治体（平成29年1月現在）で手話言語条例を制定しており、本市でも「筑西市手話言語条例の制定を求める請願」を平成26年第2回市議会定例会で採択している。条例公布、施行に向けた現在の進捗状況と今後の予定を伺いたい。

【保健福祉部長】

本年第1回市議会定例会の市長の招集挨拶で、条例制定に向けて事務を進めることを表明した。その後、筑西市聴覚障害者協会と条例についての意見交換、また、筑西市障害者地域自立支援協議会を開催し、条例内容について協議した。現在は、市内の手話関係団体に条例について説明し、意

見を求めている。今後は、手話関係団体からの意見の取りまとめとパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえて、再度、聴覚障害者協会との意見交換を予定している。また、7月に第2回障害者地域自立支援協議会を開催し、条例案の内容を協議する。そして、本年第3回市議会定例会へ手話言語条例案を提出し、10月からの施行を予定している。



他の質問

コンパクトシティ  
消防団の加入促進  
被災者生活再建支援  
システムの取り組み  
医師の子育て環境整備  
の現状と今後の対策  
職員の採用 ほか

# 紙おむつ助成など子育て支援の充実を



小倉議員

財政面での課題等もあるが検討したい

【議員】紙おむつは、子供が生まれるとすぐに必要になり2歳半から3歳前後まで必要だと言われ、年間9万1千円くらいかかる。とても大きな金額だと思うが、どう思うか。ぜひ子育て中の負担軽減というところで、紙おむつの助成をお願いしたい。

【保健福祉部長】財政上のこともあるので、今後の検討課題としたい。

【議員】出産時の必需品であるチャイルドシート購入にも助成ができないか。

【市民環境部長】市は平成13度から17年度末まで、助成をしていた実績がある。現在、問い合わせがあった場合には、筑西地区交通安全協会で貸し出しを行っていることから、そちらを案内している。

【議員】他市では、子育て支援の一環としてチャイルドシート購入への助成

他の質問  
女性の社会進出  
下館祇園まつり  
動物殺処分



を行っている。本市でも、さらなる子育て支援として、チャイルドシートの助成を考えられないか。

【保健福祉部長】今後の検討課題としたい。

【議員】病児保育は、西部メディアカルセンター以外にも新たな施設をつくることはできないのか。

【保健福祉部長】今後の整備計画については、既存施設の利用状況を検証しながら検討を進めたい。

# 教職員の勤務時間管理の徹底の通達に対し、市の取り組みは



三澤議員

電子化及び効率化を図り、負担軽減を図っている

【議員】文部科学省から、教員勤務時間管理の徹底を求める通達が出ているが、市ではどのように取り組んでいるか。

【教育長】平成23年から事務の共同実施による教員の事務の軽減、平成24年から校務支援システムによる事務処理の電子化、コンピュータ処理による効率化等を行っている。また、市主催の研究発表会や教員の研修会の持ち方等を改善するなど、教員の負担軽減を図っている。

【議員】過労死ラインと言われる残業は、月80時間とされる。市内小中学校で該当する教員の比率はどのくらいか。

【教育長】昨年10月の調査では、小学校で10%、中学校で61%という報告を受けている。

他の質問  
部活動指導員  
ちくせい健康3プラン



【議員】正確な勤務時間の管理を行うため、退勤時間をICカードで記録し、働く時間の短縮につなげられるようなシステムの導入は現在あるか。

【教育長】教員の出勤、退勤時間をICカード等で記録するシステムの導入は、大変効果があると考え、本市でも教員が作成した出勤管理システム「きんむくん」を活用して、勤務時間の管理をしている学校がある。タイムカードを含め、27校中20校が現在のところ行っており、これを全校に普及できるようにしていきたい。

# 再任用職員の役職を決める基準はあるのか

再任用職員人事管理基準に基づき、実施している



藤澤議員

【議員】再任用職員の役職と人数は。

【総務部長】

再任用職員は昭和31年生まれが32名、32年生まれが23名、合わせて55名。内訳は部長2名、課長級1名、課長補佐1名、係長15名、主幹28名、市民病院の医療職1名、現業員7名となっている。

【議員】

再任用職員の役職の決定について、明確な基準はあるのか。

【総務部長】

平成28年度までは基本的に主幹であったが、平成29年度に筑西市再任用職員人事管理基準を設け、部長級で退職した方は係長以上の職、そのほかは主幹を基本とするということで、基準を定め実施している。

【議員】

総務部長は、部長として再任用され、こうして今も議会で答弁している。各方面からいろいろ意見をもらっているだろうが、どんな意見が多いのか。

【総務部長】

お尋ねの件は、いろいろな意見があることは間接的に聞いており、十分承知している。しかしながら再任用の職員の取り扱いについては、各自治体でさまざまな対応をしております。自治体の状況によってまちまちであるので、ご理解いただきたい。



他の質問

人口減少対策

自治体SDGs推進

行革甲子園

マイナンバーカードの運用

不審者情報の取り扱い

# 新規バス路線として、関本地区・小栗地区の考えは



森議員

要望等を調査し、地域と一緒に新規バス路線を考えたい

【議員】

公共交通施策である公共交通網形成計画をどのように具体化していくのか。

【企画部長】

本市の特徴として、可住面積が広く市街化調整区域に住居が点在しているため、地域限定的な公共交通施策だけでは、十分な効果を発揮できない。広い範囲をカバーするため、近隣自治体に先駆けてデマンド交通システム

のり愛くんの運行を開始した。広い市域全体をデマンド交通システム

のり愛くんでカバーし、多くの需要が見込める地域にバス路線を配置して、既存の交通機関とあわせて活用し、利便性を確保していく。

【議員】

新規バス路線として、関本地区、小栗地区をどのように考えているか。

【企画部長】

地域に根ざした交通機関として利用していた

だくために、地域の皆さんに、市の考えを伝え、要望・需要を調査し、地域と一緒に育てていくという観点で、新規バス路線を考えていきたい。

【議員】

公共交通網形成計画の中に、「広域・近隣都市との連携」とある。下妻市はピアスパークまで、結城市は遊湯館までバスが来ている。下妻市、結城市と連携した広域連携バス運行の考えは。

【企画部長】

広域連携バスの今後の考え方として、関係自治体と、その可能性を探っていききたい。



他の質問  
職員の再任用

# 西部メディカルセンター建設工事の 地元企業の下請状況は



鈴木議員

本体・外構工事あわせ3割以上地元企業へ  
発注されている

【議員】西部メディカルセンターの建設工事については、公募型プロポーザルで請負額の3割超を地元企業が下請となり、地元利益を還元していくことになっている。現実には守られているのか。

【土木部長】お尋ねの件は、特記事項として、事業者は本プロポーザルに基づき、建設工事一式を受注した場合、筑西市に本社、もしくは支店、営業所を置く事業者に対し、請負総額の3割以上を発注することとされている。4月末の状況で本体工事の請負金額76億1,400万円に対し、地元業者への発注金額が約24億8,400万円（32・63%）と、既に請負金額の3割以上が地元企業に発注されている。外構工事も含めると合計で34%を超えている。また、下請業者441社のうち36社が市内業

他の質問  
学校の無償化  
人口減少・少子化対策  
移住・定住相談窓口  
樋口雷神社の公園化  
小中一貫教育と統廃合



者となっている。

【議員】元請と下請との発注関係をしつかり確認しているのか。また、日用品・食事等の地元での購入はどうか。

【土木部長】関係帳簿は担当者が随時確認している。食事・ホテル・ガソリン・弁当等についてもほぼ市内の業者が受注している。

## 産業戦略室が担う今後の事業展開とは



秋山議員

農商工観等の垣根を超え、協力して事業を推進する

【議員】4月の人事異動で経済部内に産業戦略室が設置された。茨城県でも時を同じくして、4月の機構改革で産業戦略部を立ち上げており、今後の展開を大いに期待をしているところである。そこで、本市の産業戦略室ではどういったことを検討し、今後どのような事業を展開していくのか伺いたい。

【経済部長】市は、農政、商工及び観光資源等を有効かつ効果的に活用することにより、農商工観等産業振興策を講じ、積極的に事業推進を図るために経済部内に産業戦略室を本年4月1日に設置した。産業戦略室は、商工振興課、観光振興課及び農政課で組織し、3課の垣根を超えた横断的な事業展開を図るため、経済部次長が産業戦略室の室長に任命された。現在、平成30年度の産業戦略

他の質問  
技官・専門監の任用  
医療機器購入の進捗状況及び予算との関係



を推進するための基本方針を定め、実施方針の策定に取り組んでいる。実施方針では重点プロジェクトを設定して、その実施計画を策定するとともに、3課が連携協力して行う観光PRの実施計画、イベント実施計画等をあわせて作成したいと考えている。なお、今までは担当課単独で実施していた事業についても、3課が連携協力して行うことが有効かつ効果的と思われるものは、できるものから実行に移している。

# 不審者に対する市の対応は



稲川議員

抑止力を高める意味で防災無線を利用して情報を流し地域の見守りをお願いしている

【議員】先日、新治小学校の児童が下校中に手を出されるという事件が起きた。不審者情報のメールも毎日のようにあるが、市の対応は。

【教育部長】被害を受けた場合は、学校で聞き取りし、教育委員会に報告されるが、教育委員会で直接聞き取りすることもある。そして、不審者情報として情報メール一斉配信サービス登録者にメール配信をする。注意喚起が必要な事案は、抑止力を高める意味から防災無線を利用して、地域の方へ見守りをお願いしている。

【議員】この事件について、警察と連携は。

【教育部長】警察署では、今回の事案は事件として取り扱い、日夜パトロールいただいている。

【議員】事件現場には行ったか。

【教育部長】行っている。

【議員】地域の協力は、とても大切だ。何かあったら逃げ込める「子どもを守る110番の家」の看板について、子供への周知方法は。

【教育部長】入学時に通学路を歩きながら看板の意味を教えたり、住んでいる家族に会って顔の見える関係を構築するなど、学校や保護者が工夫した対応をしている。



他の質問  
通学路の安全確保  
消防団員の報酬等管理

# 補助制度等のガイドブックがあれば便利だと思うが

前向きに検討したい



田中議員

【議員】

「補助制度」「助成制度」の周知については、広報紙、ホームページなどいろいろな方法があると思うが、広報のあり方について、どのように考えているのか。

【市長】

広報のあり方については、各種補助制度等の案内、イベント情報、行政ニュース、本市の魅力発信など市民の皆様役に役立つような情報を、広報紙やホームページ、SNSなどあらゆる手段を用いて提供しており、周知漏れがないよう心がけている。

【議員】

「補助制度」「助成制度」を見落としてしまった方への対応、対策は行われているのか。

【市長公室長】

「暮らしの便利帳」を発行して各種補助申請等の内容も載せている。あらゆる媒体を用いて周知しているが、ひとつの方法として各種団

体の皆さんにお願いし、クチコミで広げていくことも考えられる。

【議員】

広報とは、相手が認識して伝わるものである。広報紙では、紙面の都合上、継続しての掲載は無理がある。「暮らしの便利帳」や「ピープル」では、細かな補助制度の周知に対応できない部分もある。別冊で「補助制度」「助成制度」などのガイドブックがあれば、周知漏れがなく便利だと思うが。

【市長公室長】

内容を周知できないことは大きな問題である。予算的な面もあるが、前向きに検討したい。



他の質問  
福祉行政  
教育行政

## 観光コースに道の駅を入れる戦略は



小島議員

魅力ある施設で多くの来訪者を呼び  
市内を回遊する仕組みづくりを目指す

【議員】本市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略の基  
本目標に「筑西市への新  
しい人の流れをつくる」  
と総合計画の重点プロジ  
ェクトに「魅力アッププ  
ロジェクト」を掲げている  
が、新たな観光資源の  
発掘は。

【経済部長】

官民一体で筑西市観光  
資源調査・発掘協議会  
を設立し、観光推進の  
ためのアクションプラ  
ンを策定した。国の登  
録有形文化財に登録さ  
れた旧尾見家住宅を隣  
接する来福酒造の酒蔵  
見学に併せて活用でき  
ないか検討を始めた。

【議員】

歴史交流拠点としての  
「にいばりの里」は将  
来有望な観光資源とな  
るのでは。

【教育部長】

新治廃寺跡については、  
文化庁の補助金を活用  
し、史跡の測量をして  
保存計画の策定に着手  
する予定。

【議員】地元から見れば歴史・  
文化的価値の高いもの  
だが、全国的にみれば  
メジャーではない。し  
かし、どこを案内して  
も最終的に道の駅につ  
なげられれば、筑西市  
の観光は一変する。道  
の駅を観光コースの一  
環とする戦略は。

【土木部長】

市内を回遊する手法と  
して、レンタサイクル  
事業と連携し、道の駅  
にサイクルステーション  
を設置する予定であ  
る。多くの来客が第一  
であるが、その効果が  
少しでも市内に波及し  
地域一帯の振興に寄与  
できるように検討してい  
きたい。



他の質問  
職務(役職)  
特定空き家・迷惑空き  
家対策  
企業誘致と工業団地

## 死亡届の受付窓口を一元化できないか



真次議員

先進事例を参考に事務改善委員会等で  
検討していきたい

【議員】本市の人口減少の要因  
は自然減が非常に多い。  
今年1月から5月まで  
に亡くなった方の人数  
は。

【市民環境部長】

市民課、各支所窓口で  
受理した件数は612  
件、他市町村で受理し  
本籍地である本市に送  
付されてきた届け出件  
数が97件の合計709  
件である。

【議員】

死亡時の手続は、多く  
の部署にまたがって複  
雑である。一カ所で手  
続が完了できる「窓口  
の一元化」はできない  
ものか。

【市民環境部長】

死亡届は葬儀業者が代  
行しているが、その他  
の手続は一人一人異な  
ることから、個別に関  
係する窓口を案内して  
いる。

【議員】

ある自治体では「おく  
やみコーナー」を設  
置し、専任職員がお客  
様の情報を「入力シ

ト」に入力すれば、各  
届出書ができる仕組み  
を考え「窓口の一元  
化」を実施している。  
①たらいまわしゼロ②  
訪れる人にとつて居心  
地の良い空間づくり③  
福祉コーディネーター  
による寄り添う市役所  
の実現に取り組んでい  
るのである。本市でも  
早急に検討し実行して  
いただけないか。

【総務部長】

「おくやみコーナー」  
というカウンターのな  
しつらえはないが、先  
進的な事例を参考にし  
事務改善委員会等で審  
議・検討してまいりた  
い。



他の質問  
人口減少  
立体駐車場の駐車

# 高齢者に対する生活支援、 孤独防止対策は

地域の見守りや支え合いの充実に  
取り組んでいく



石島議員

【議員】  
本市の75歳以上の高齢者人口の推移は。

【企画部長】

平成29年で1万4,326人、平成30年で1万4,547人。今後は、平成47年の1万9,398人をピークに、以降は減少する予測。

【議員】

高齢者のひとり暮らしの状況は。

【保健福祉部長】

平成27年の国勢調査で、高齢者の単身世帯は、3,072世帯。

【議員】

高齢者に対する生活支援の状況は。

【保健福祉部長】

本市では、生活管理指導員を派遣し、日常に対する支援・指導や老人ホームに一時的に宿泊させ生活習慣の指導・体調調整の支援を行っている。また、認知症高齢者宅への支援員の訪問、紙おむつの支給、日常生活用具の給付など高齢者が在宅

で生活していくための支援に取り組んでいる。【議員】  
孤立防止対策への取り組み状況は。

【保健福祉部長】

高齢者の皆様に地域で生き生きと活動していただくために、高齢者クラブへの活動助成、各種生きがい講座などを実施している。また、民生委員による、地域の見守りや支え合いを実施している。さらには、高齢者への意識調査を実施し、高齢者の見守りや地域支援体制のさらなる充実に取り組んでいく。



他の質問  
人口減少抑制  
筑西市コミュニティサイクル  
空き家対策

# どうして支所の職員5名削減なのか

限られた人員による配置のため



三浦議員

【議員】

支所の職員の数が昨年度20人から今年度は15人に減らされた。市民から「待ち時間が長くなった」「合併によって支所がますます軽視されているのではないのか」という声がある。

【総務部長】

組織の再編及び事務の見直し等を行い、指定管理者に移行したスポーツ振興課の縮小、それと3支所の職員の削減等により、その余剰人員を喫緊の課題、新規事業等に手配した。

【議員】

支所の場合は扱う事項が総合支所だから多い人数が少ないと扱う業務が多くなり、一定期間やっけないと慣れないという支所と本庁の違いがあるが、その辺も考慮したのか。

【総務部長】

支所への新規採用職員の配置をなるべく少なくするため現在はゼロ。それと、再任用職員を活用し、1人二役三役

をこなせる職員をあえて積極的に配置し、やりくりの中で今回5名削減させていただいた。

【議員】

支所がだんだん出張所にされるのではないかと心配されている。支所の適正人数を割り出し周知してはどうか。

【総務部長】

小さな市役所という形で、どこまで行政のサービスの質を下げないで、満足できるサービスを行うかが我々に課された課題と認識している。



他の質問  
西部メディアカルセンター  
協和保育所民間譲渡  
国民健康保険税の負担軽減  
健康づくり都市宣言

## お試し乗車券にタクシー助成券の導入・検討を

条件をつけるなど、一定額の助成を行うようなかたちを考えている



尾木議員

【議員】以前にも運転免許証を自主返納された方に交付するお試し乗車券の選択肢に、タクシー助成券を入れてはどうかと提案したが、今回入っていない。どのような検討をされたのか。

【企画部長】免許を返納された方には、市内全域をカバーするデマンドタクシー、広域連携バス、地域内運行バスを利用していただきたい。運転免許証の自主返納を奨励する観点から、高齢者が免許を返納すると急に移動手段がなくなることを考慮し、車のない生活に慣れるまでの一時的な措置としてタクシー助成を検討している。具体的には、家族の常時送迎を受けられない方には、例えば土日、祝日の利用に限るなどの条件をつけ一定額のタクシー助成を行うような形を考えている。

他の質問  
福祉行政  
教育行政



【議員】国では、高齢ドライバーの事故が多いことから、タクシー業界などに、身体障害者を対象に行っている運賃の割引を運転免許証返納した高齢者にも拡大するように促している。高齢者が免許証を返納しやすい環境改善を進める考えをどのように捉えているか。

【企画部長】通知の詳細は承知をしていないが、高齢者の事故は、社会問題であり、大きな課題であるため、情報をつぶさに研究し、検討していきたい。

## 市内交通網整備としてのバス運行の考えは



藤川議員

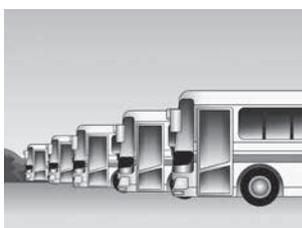
公共交通網形成計画に基づき  
市民と意見交換しながら進めたい

【議員】市内を走る地域内運行バスは、試行期間ということもあるが、まだ知名度が低く市民権を得られていない。停留所や時刻表についてもP Rの仕方はないのか。

【企画部長】現在は、広報紙及び市ホームページへの掲載や、市役所本庁、各支所等の出先機関にパンフレットを配置し、周知している。更に、市内の各施設や集客施設等にもパンフレット設置の協力を求め、より一層P Rに努めていきたい。

【議員】小山市にはおーバス、つくば市にはつくバスがあり、とてもかわいくて明るく、イメージも良い。今後は、病院や道の駅が完成することから、本市が発展するには、交通網の整備や市全体を網羅するバスの運行が大事だと思うがいかがか。

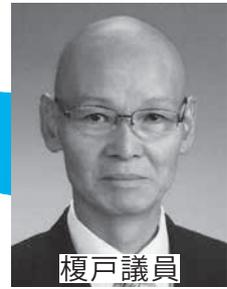
他の質問  
救急車の適正な利用  
図書館蔵書数・貸し出し数等の目標と実績  
公文書コーナーの充実



【企画部長】本市の公共交通網は、広域連携バスや地域内運行バス、デマンドタクシーである。小山市、つくば市のような交通システムはない。これには市のレベルや採算性というものを考えていかなければならず、まずは、現在の公共交通システムを大事に育てて継続していきたい。なお、新たなバス路線の選定に当たっては、公共交通網形成計画に基づき、市民との意見交換をしながら進めたい。

# 西部メディカルセンター周辺のまちづくりの考えは

関係機関と協議し、この地区の活性化を検討してまいりたい



榎戸議員

【議員】西部メディカルセンターは、8月には完成予定と聞く。その周辺は、市街化調整区域となっており、現状では、農地法や都市計画法等で土地利用が規制されている。この病院を起点とした、にぎわいを創出する新たなまちづくりについて、どう考えているのか。

【市長】第2次筑西市総合計画では、西部メディカルセンター周辺を産業拠点と位置付け、新たな活力の創出を考慮しながら、周辺と調和する適切な土地利用を図ることとなっている。本市の活性化につながる重要な地区であり、開発の可能性を秘めた地区である。地元の見解を十分に踏まえて民間活力の活用を含め、関係機関と協議し、この地区の活性化を検討してまいりたい。

【議員】活性化の拠点であるこ

の地区が、現状では、土地利用規制があり、開発しづらい状態であるがどうか。

【土木部長】市街化調整区域の開発については、許可基準が定められており、適合する施設等の立地は可能である。今後改定予定の都市計画マスタープランにおいて、上位計画、関連計画、関連法等を踏まえ、関係機関と協議を行い、この地区の活性化を図るまちづくり方針を検討したい。



他の質問  
指定管理者制度  
企画行政

## 研修報告

【総務企画委員会】

研修日 5月14日～15日  
視察地 岩手県一関市、北上市  
テーマ

・ うちのせき元気な地域づくり事業（一関市）  
・ 北上市都市プロモーションの取り組み（北上市）  
一関市では、地域を元気にすることを目的に、市民と行政との協働によるまちづくりを各地域が事業主体となり取り組んでいる。予算も各地域へ配分され、地域が主体となつての事業展開の仕組みができていた。  
北上市では、「北上市都市ブランド推進行動計画」を策定し、人口を取り合うセールス合戦だけではなく、まち育てに参画する人を増やすため、都市のブランド化の取り組みを実施している。統一的にプロモーション活動を行うことで相乗効果となり成果が出ている。



一関市議場にて



須賀川市議場にて

【福祉文教委員会】

研修日 5月15日～16日  
視察地 山形県天童市  
福島県須賀川市  
テーマ

・ 子育て未来館げんキッズ（天童市）  
・ 小中一貫教育（須賀川市）  
げんキッズは、雨天時・冬期間の子どもの遊び場や子育ての話の場が欲しいという要望に応えオープン。年間約30万人が利用し、アンケート調査では満足との回答が9割以上。隣接ショッピングモール、近隣2市の子育て支援施設との相互利用による広域的な子育て支援が図られていた。須賀川市の小中一貫教育は、すべての中学校区の小中学校において、教育課題を教職員・保護者・地域住民で共有学習・生活の9年間一貫した指導を実施していた。中学校区ごとのランドデザインを策定し、地域にあった特色のある教育を推し進めていた。

# 議会日誌

- 5月**  
 9日 全国自治体病院経営都市議会協議会  
 理事会・定期総会  
 14日～15日  
 総務企画委員会視察研修  
 (岩手県一関市、北上市)  
 15日～16日  
 福祉文教委員会視察研修  
 (山形県天童市、福島県須賀川市)  
 30日 全国市議会議長会定期総会
- 6月**  
 1日 議会運営委員会、第7回全員協議会  
 広報委員会  
 6日～22日  
 第2回筑西市議会定例会  
 21日 議会運営委員会  
 22日 広報委員会  
 25日 第8回全員協議会
- 7月**  
 4日 議会運営委員会  
 9日 議会運営委員会  
 10日 第2回臨時会、広報委員会  
 12日～13日  
 茨城県市議会議長会視察研修  
 (福島県郡山市)  
 18日～19日  
 経済土木委員会視察研修  
 (静岡県富士市、三島市)

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は

**平成30年9月5日**

に開会の予定です



日	月	火	水	木	金	土
			9/5	6	7	8
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
9	10	11	12	13	14	15
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
16	17	18	19	20	21	22
休会	敬老の日	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	決算特別 委員会	休会
23	24	25	26	27		
秋分の日	振替休日	決算特別 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会		

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は  
 決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

**議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と  
 6階 議場前ホールでご覧になれます。**

**ケーブルテレビ放映、インターネット配信も  
 あわせてご覧ください。**

◎第2回定例会の傍聴者は、延べ141人でした。

**行政視察来市**  
 事業の調査・研究のため、  
 次の議員が来訪されました。  
 ○7月18日  
 ▼「図書館による子育て  
 支援」について

**暑中お見舞い  
 申し上げます**  
 筑西市議会

公職選挙法により、議員  
 個人の暑中見舞いなどのあ  
 いさつ状の差し出し、初盆  
 のご挨拶は禁止されており  
 ますのでご了承ください。

**全国・茨城県  
 市議会議長会から表彰**

全国・茨城県市議会議  
 長会から、永年にわたり  
 地方自治の伸張発展に大  
 きな貢献をされた功績に  
 より、次の議員が表彰さ  
 れました。

☆15年以上勤続(全国・  
 茨城県市議会議長会から)  
 外山 寿彦 議員

☆10年以上勤続(全国  
 市議会議長会から)  
 石島 勝男 議員

## 編集後記

「震災は忘れた頃にやって来  
 る」というのは昔のことばにな  
 った。地震、津波、火山の噴火、  
 大雨による河川洪水、斜面崩壊、  
 竜巻などによる被害の記憶が  
 年々重ねられていく。その度に  
 国や自治体は対策を打っている  
 ようだが、すべての箇所での解  
 決は難しいのだろうか。どうも  
 歯がゆい気がする。先月の大阪  
 北部地震では、ブロック塀が倒  
 壊して尊い命が失われた。ブロ  
 ック塀に関しては、1978年  
 の宮城県沖地震の被害を受け、  
 1981年に建築基準法が改正  
 されていたはずだ。それを無視  
 していたことになる。このこと  
 に、責任の押し付けはしたくな  
 いが、亡くなった方は帰ってこ  
 ないのだということを肝に銘じ  
 て欲しい。ブロック塀だけでなく、  
 危険箇所は速やかに解決し  
 たい。

皆様の声をお聞かせいただき  
 たいと存じます。

(真次 洋行)

【広報委員会】  
 委員長 藤 小 澤  
 副委員長 増田 倉 澤  
 委員 藤 隆 和  
 委員 金 次 治 徳  
 委員 藤 洋 行  
 委員 三 浦 寧 譲  
 委員 藤 洋 行  
 委員 三 浦 寧 譲

筑西市議会事務局  
 筑西市丙360番地  
 ☎0296-24-2173